

授業の様子「子どもと言葉」 ～こども教育学科2年生～

パネルシアター「11ぴきのねこ」

「子どもと言葉」の授業では、大学附属ときわ幼稚園のこども達の前で、パネルシアターを披露しました。
題材選びから始まり、パネルシアターのパーツをひとつひとつ丁寧に手作りしました。
「大漁節」の踊りを取り入れたり、こども達が興味を持てるような演出を工夫しました。
学生の動きにあわせて、こども達も自然と身体を動かしたり、たくさんの笑顔が見られ、楽しい交流の時間が持てました。



「ねんねこよ～♪♪」優しい声とピアノの音色で語りかけ♪



みんなで息を合わせて パネルシアター



学生の感想

☆日頃は学生同士で演じていましたが、実際にこども達を目の前にすると、話すテンポに気を付けたり、表情を見ながら話しかけることが経験でき、保育現場で実践することの大切さを実感しました。
☆3歳～5歳まで、年齢によって興味をもつところや遊び方の違いに気づき発達段階についても勉強になりました。

☆こども達がお話に興味を持ってくれたことが嬉しくて、この経験を今後活かしていきたいと思いました。(N.Y)
☆こども達が楽しんでくれている姿を目にして自信ができました。(K.M)
☆時間をかけて制作や練習をして良かったと実感しました。(A.M)

実際に、はったり はがしたり
ペタペタさわって遊びました。

※コロナ感染が落ち着いていた頃に実施した様子です。今後も感染対策をしっかり行っていきます。

